

契 約 理 由 書

1. 業務件名 川内川水系樋門樋管無動力化検討業務
2. 履行場所 川内川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所: 福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12 R&F センタービル 5 階
会社名: 日本工営株式会社 福岡支店
電 話: 092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川管理施設において、高齢化による操作人不足や気候変動による急激な水位上昇による操作遅れなどの状況を踏まえ、確実かつ適正な河川管理施設操作を実現するため、樋門樋管等の無動力化、遠隔化について、その可能性と手法について検討するものである。

2) 業務の内容

・計画準備	一式
・資料収集整理	一式
・現地踏査	一式
・樋門樋管水門等無動力化検討	一式
・無動力化優先度検討	一式
・排水機場外施設遠隔操作検討	一式
・報告書作成	一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、7者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマの「樋門、樋管等無動力化の優先度検討における留意点について」に対する技術提案のうちの的確性について、着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川内川河川事務所 管理課長